

# 3R49 / 3R15 荷重ブレーキ膝継手

## 調整方法と手順 - 医療従事者用資料 -

【3R49/3R15荷重ブレーキ膝継手とは】



荷重ブレーキ機能  
定摩擦と伸展補助機能付き  
3R49はチタン製で軽量

実長：約185mm

\* 上部接続アダプターが被る位置～保護カバー下縁間の長さ

体重制限：100kg

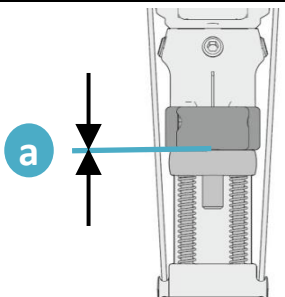
最大屈曲角：150°

重さ：360g (3R49) / 490g (3R15)

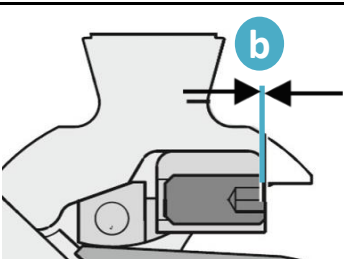
注意：チューブは製品には含まれません

### 【調整箇所】

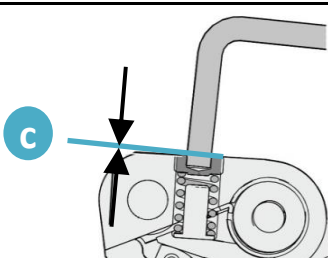
#### 伸展補助バネの調整

調整箇所	内容	工場出荷時の設定
	調整ネジ (2本の伸展補助バネの間) 伸展抵抗	伸展補助バネ上部のプラスチックの隙間 (a) が0mm

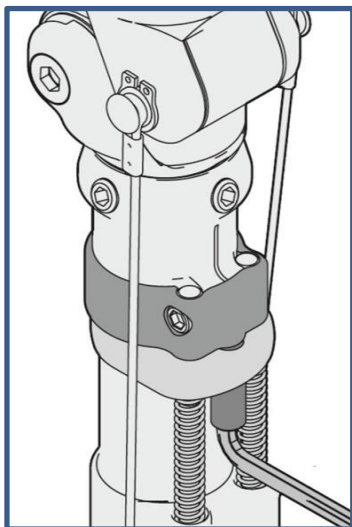
#### 定摩擦の調整

調整箇所	内容	工場出荷時の設定
	調整ネジ (膝継手後面) 定摩擦	調整ネジの引っ張り (b) が0mm

#### 荷重ブレーキの調整

調整箇所	内容	工場出荷時の設定
	調整ネジ (膝屈曲時の裏面) 荷重ブレーキ	調整ネジの引っ張り (c) が0mm

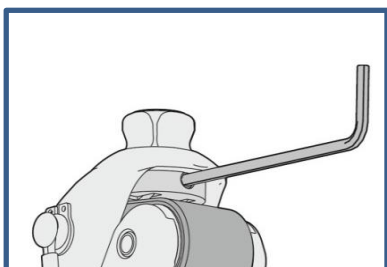
### 1) 伸展補助バネの調整



伸展補助バネの間にある調整ネジを回すことによってバネの強さが変わります。

- ① 4mmの六角レンチで回します。  
伸展補助を強くする : ネジを締める  
伸展補助を弱くする : ネジを緩める

### 2) 定摩擦の調整

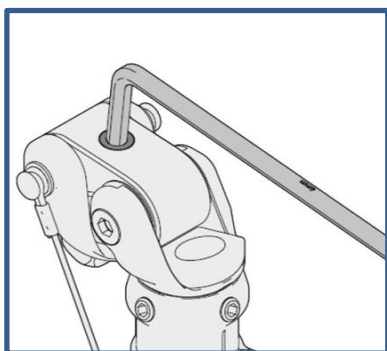


膝後方のネジを回すことによって、定摩擦を変えることができます。

- ① 3mmの六角レンチで回します。  
定摩擦を強くする : ネジを締める  
定摩擦を弱くする : ネジを緩める

\* ネジを締めすぎる（定摩擦を強くしすぎる）と、膝が固く（曲がりにくく）なりますので注意してください。

### 3) 荷重ブレーキの調整



膝を屈曲した裏側に調整ネジがあります。  
ネジの締め込みによって荷重ブレーキの調整ができます。

- ① 6mmの六角レンチで回します。  
ブレーキを利きにくくする : ネジを締める  
ブレーキを利きやすくする : ネジを緩める